

# ヘルスケアサービスガイドライン等のあり方 (案) (参考資料)

平成31年2月

経済産業省 商務・サービスグループ

ヘルスケア産業課

# 「ヘルスケアサービスガイドライン等のあり方」の検討について

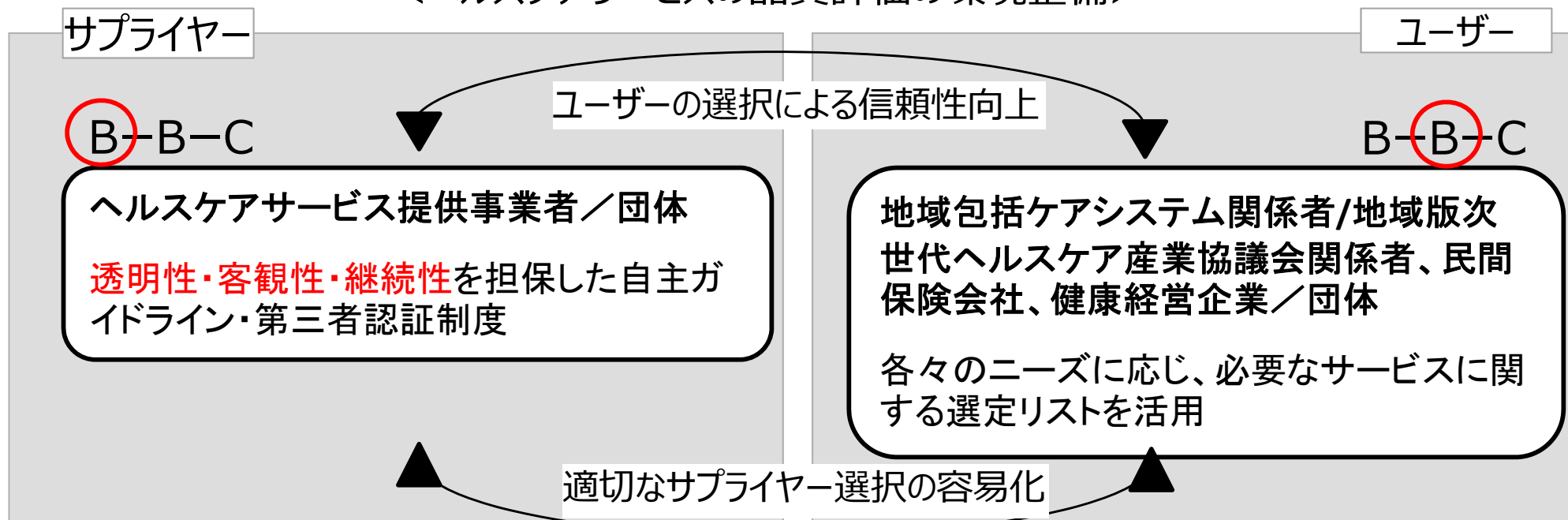
参考資料1

出所：第10回新事業創出WG資料2(一部修正)

- ヘルスケアサービスの普及に向けては、民間が自主的にサービスの品質を高め、消費者の信頼性を得ていくことが重要であり、また、政府がその環境を整備することが重要。
- そのために、民間が自主的にヘルスケアサービスに関するガイドライン等を定める際の指針として、「ヘルスケアサービスガイドライン等のあり方」を提示することとした。

第7回次世代ヘルスケア産業協議会資料2を一部修正

## ＜ヘルスケアサービスの品質評価の環境整備＞



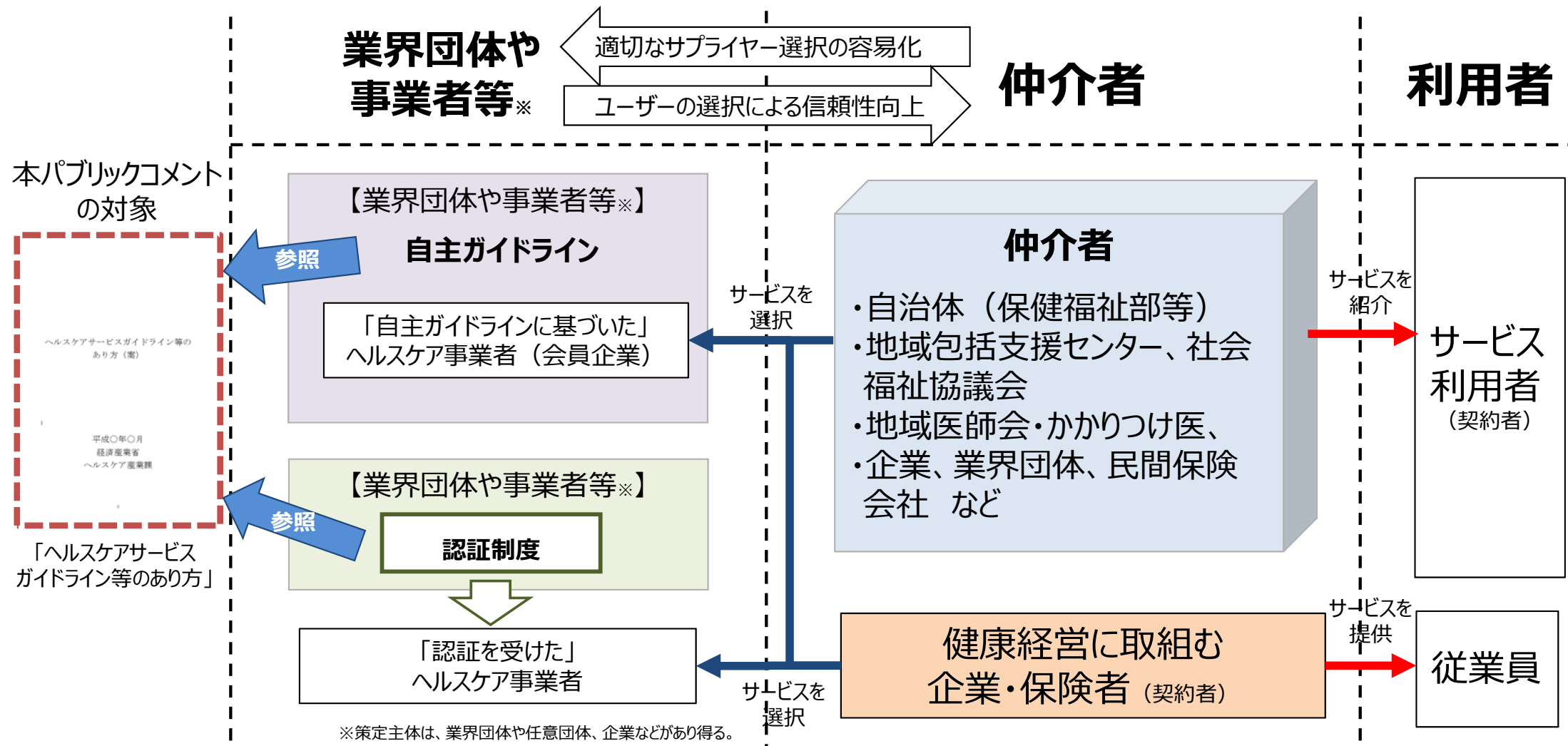
### 【国によるサポート】

- ヘルスケアサービスガイドラインを提供している業種のリストアップ
- 望ましい認証制度やガイドラインのあり方の提示
- 認証制度、ガイドライン、選定リスト活用支援

# 「ヘルスケアサービスガイドライン等のあり方（案）」の位置づけ

- 「ヘルスケアサービスガイドライン等のあり方（案）」は、ヘルスケアサービスを提供する事業者が属する業界団体等が自主的に策定するガイドライン等に対してあり方を示すもの。
- 業界自主ガイドラインに基づいたヘルスケア事業者が、ユーザー・仲介者に選択されやすくなる環境の整備を目指す。

## ヘルスケアサービスの流通構造のイメージ



## (参考) ヘルスケアサービスの「仲介者」の例

- 全米退職者協会（AARP）は、世界最大の非営利会員組織で会員数は3800万人。
- 米国における高齢者の問題に取り組んでおり、ヘルスケア関係の取組も多数行っている。

**TAKE  
ON  
TODAY!**

No limits. No labels.  
**Aging is changing.**

Make the most of  
each day with **AARP**

**PLAY THE  
VIDEO >**



**【参考】****「未来投資戦略2018-「Society 5.0」「データ駆動型社会」への変革-  
(抜粋) (平成30年6月閣議決定)****第2 具体的施策****2. 次世代ヘルスケア・システムの構築****(3) 新たに講ずべき具体的施策****ii) 勤務先や地域も含めた健康づくり、疾病・介護予防の推進****③健康管理・予防に資する保険外サービスの活用促進**

・保険外サービスの品質評価の仕組みについて、本年度中に検討に着手し、業種ごと、業界横断の自主的な認証制度・ガイドライン策定等を促し、継続的な品質評価を進める。認証制度等を整備している業界等を公表し、地方自治体、ケアマネジャーなどの地域の医療・介護関係者、保険会社、健康経営に取り組む企業等から利用者に対し良質なサービスの積極的な情報提供を促す。